なかまのふやし方

脊椎動物のなかまの増やし方は、

卵を産む OR 子を産む

↓ 卵生（らんせい）という

↓ 胎生（たいせい）という

水	魚類	両生類	… 殻のない卵
陸	は虫類	鳥類	… 殻のある卵

哺乳類 のみ

体内である程度育てた子を産む。

なぜ卵の殻のある、なしがあるのか？
卵の殻のはたらきは？

卵の殻は、卵が成長していくために必要な水分を陸上では乾燥で失ってしまうので、卵の殻により、水分の乾燥を防ぐはたらきがある。水中で卵を産む場合は元々水の中であるので水分は十分にあるため殻は必要ない。

体温

体温がほぼ一定
哺乳類 鳥類
↓
恒温動物という

気温の変化にともなって体温も変化
魚類 両生類 は虫類
↓
変温動物という